

環境経営学会が想定したISO26000、経営診断、SDGsの関係

経営診断の評価側面はISO26000に密接に対応し、SDGsには幅広く対応

ISO26000の中核 主題、課題	経営診断の評価側面	← SDGsの目標
1、組織統治	A 経営理念と企業文化	1、あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
	C コーポレートガバナンス	2、飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
	D 企業倫理・法令遵守	3、あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
	E リスク戦略	4、すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
	F 情報戦略・コミュニケーション	5、同等の権利ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
2、人権	S 人権に関する責任の履行	6、すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
3、労働慣行	R 就業の継続性確保	7、すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
	T ワーク・ライフ・バランス	8、包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する
4、環境		9、強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
4. 1、汚染の予防	K 化学物質の把握・管理	10、各国内及び各国間の不平等を是正する
	N 水資源・土壌対策	11、包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する
4. 2、持続可能な資源の利用	I バリューチェーンにおける物質・エネルギーの効率化	12、持続可能な生産消費形態を確保する
	J 廃棄物削減および資源循環促進(上記に統合予定)	13、気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
4. 3、地球温暖化の防止	M 地球温暖化の緩和と適応	14、持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
4. 4、生物多様性の保全	L 生物多様性の保全	15、陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
5、公正な事業慣行	G 公正な事業慣行	16、持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
	U CSR調達の推進	17、持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
6、消費者に関する課題	Q 消費者への責任履行	
7、コミュニティの発展	V 事業・雇用の創出	
	W 安全・健康な活力ある地域社会の形成・人材育成	
	X 地域社会の共通資本の維持・発展	